

# 地域資源を生かす協働復興模擬訓練の試み

開催：10月9日(土)



新宿区高田馬場駅の東西に長く広がる戸塚地区では、町会連合会、地区協議会が新宿区と早稲田大学都市・地域研究所の協力を得て、首都直下地震を想定して、協働復興模擬訓練とその継続活動に取り組んできました。二〇二一年度は、東京都・都市整備局の補助事業「地域協働復興の普及啓発事業」の採択を受けて、戸塚地区を対象に二回のセミナーとワークショップを企画しております。これまでの協働復興模擬訓練と事前復興活動の成果を振り返りながら、今後の新しい展開に向けたキックオフとなる場を設定し、専門家を交えた討議・意見交換を行います。

第一回戸塚協働復興活動セミナーでは、東京都立大学市古太郎教授をお招きし、協働復興模擬訓練の取組みを紹介いただきながら、戸塚地区の地域資源を見つめ直し、協働復興の次の展開を考えました。

今回はコロナ禍を考慮して、ご参加はインターネットを通し

てのみであったため、このセミナーを録画して、後日、町会関係の皆様には二〇二二年二月中旬までに別の日時を設定して、その上映をしながら、スタッフが解説するセミナーを別途、開催する予定です。



## 【今後の予定】

### \*第二回セミナー

「避難、復旧復興過程を模擬的に経験するゲーム」  
十二月十一日に、明治大学山本俊哉先生の講演と被災維持を想定した「逃げ地図づくり」の紹介。

### \*第三回「復興模擬ワークショップ」

二〇二二年二月二十七日を予定  
被災したことを想定して、まちの復興のシナリオを様々な立場の参加者が話し合う。

主催：早稲田大学

(都市・地域研究所戸塚協働復興活動研究会)

共催：新宿区戸塚地区町会連合会・新宿区戸塚地区協議会  
後援：新宿区新宿NPOネットワーク協議会